



成田市議会だより



成田市観光
キャラクター うなりくん

平成22年 6月定例会

主な内容

常任委員会	3
議案と審議結果一覧	4
特別委員会	5
一般質問	7
全国市議会議長会表彰	12
コーヒータ임	12

成田新高速鉄道

7月17日(土)成田スカイアクセス開業。

新型スカイライナーが最高時速160キロメートルで走行し、都心と成田空港を36分で結びます。(7月17日 松崎)

6月

定例会の
あらまし

19議案を可決・同意・承認

大栄野球場の設置及び管理に関する 条例制定や一般会計補正予算など

平成22年6月定例会は、6月4日に招集され6月23日まで20日間の会期で開かれました。定例会の初日には、19議案が上程されました。

一般質問は、6月8日から10日まで14人の議員が登壇して行われ、10日には、議案1件が同意されました。11日からは各常任委員会、特別委員会が開かれました。

最終日には、議案18件と発議案1件を原案どおり可決・承認し、閉会しました。

6月定例会の日程

月 日	内 容
6月 4日(金)	本会議(開会、会期の決定、全議案一括上程)
8日(火)	本会議(一般質問)
9日(水)	本会議(一般質問)
10日(木)	本会議(一般質問、議案質疑、委員会付託)
11日(金)	教育民生常任委員会
14日(月)	経済環境常任委員会
15日(火)	空港対策特別委員会
16日(水)	医療問題特別委員会、建設水道常任委員会
17日(木)	新駅・基幹交通網整備促進特別委員会、新清掃工場整備特別委員会
18日(金)	総務常任委員会
23日(水)	本会議(会議録署名議員指名、議案審議、閉会)

常任委員会

本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要を紹介します。

※議案名など一部省略しています。

総務 常任委員会

付託された議案11件を審査し、可決並びに承認しました。また、所管事務について1件の報告を受けました。

▼成田市税賦課徴収条例の一部改正

[内 容] 主な改正点として、子ども手当の支給対象となる16歳未満の扶養親族に係る扶養控除が廃止となるが、個人市民税の非課税の判定基準を算定するため、16歳未満の扶養親族を記入した扶養親族申告書の提出を義務づけるもの。

[主な質疑] **問** 子ども手当の支給により、個人市民税の扶養控除を廃止することになるが、市民税の増収額は。また市民が不利となる逆転現象は生じないのか。

答 改正により市民税は、3億4千100万円程度増収となる見込みである。また子ども手当が13,000円のままならば、マイナスになる世帯も生じる可能性はある。

▼平成22年度成田市一般会計補正予算（第1号）

[内 容] 緊急雇用創出事業^{注1}や久住第一小学校大規模改造事業等を実施するため、歳入歳出それぞれ1億8,773万8千円の増額補正を行うとともに、久住統合小学校整備に係る仮設校舎の借上料と下総統合小学校及び児童ホーム新築工事に係る基本・実施設計業務委託料について債務負担行為^{注2}の追加を行うもの。

^{注1} 緊急雇用創出事業…離職を余儀なくされた失業者等の一時的な雇用・就業機会を創り出す事業。^{注2} 債務負担行為…将来にわたる債務を負う契約を結ぶこと。

▼成田市国民健康保険税条例の一部改正

[内 容] 主な改正点として、地方税法等の改正に伴い、国民健康保険税の減額賦課の応益割合基準が緩和されたため、現行の「6割・4割軽減」を「7割・5割・2割軽減」に変更するもの。

教育民生 常任委員会

付託された議案6件を審査し、可決並びに承認しました。また、所管事務について10件の報告を受けました。



▲工事が進む大栄野球場

▼成田市大栄野球場の設置及び管理に関する条例制定

[内 容] 大栄地区で進めている野球場整備が、平成22年8月末に完成し供用を開始することに伴い、施設の名称を成田市大栄野球場と定め、公の施設として適正に管理するため、条例を制定するもの。

[主な質疑] **問** 指定管理者の指定をする施設となるのか。

答 平成22・23年度は直営、24年度から指定管理者による管理を予定している。

経済環境 常任委員会

付託された請願1件を審査し、全会一致で採択しました。また、所管事務について4件の報告を受けました。

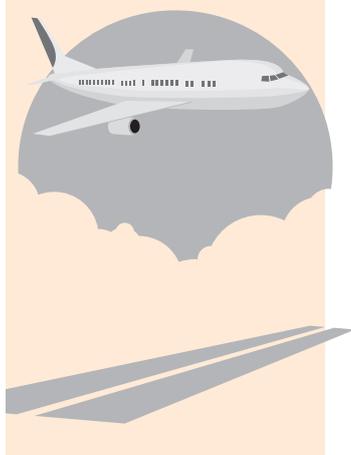
▼「国営かんがい排水事業「両総地区」の完成に向けての意見書」採択に関する請願書

[主な意見] 農地の基盤整備の大もとかかわる予算をカットしながら、閣議決定された食料自給率50%の目標を達成することは難しい。予算を増額し、農用地の基盤整備、用排水事業を進めることを求める本請願に賛成する。

特別委員会

委員会の一部を要約して紹介します。

空港対策 特別委員会



「国土交通省成長戦略会議最終報告に対する申し入れ」について報告がありました。国土交通省成長戦略会議の最終報告において、成田空港については、「国際線のメイン空港として、羽田空港との一体的運用を図りつつ、アジア有数のハブ空港としての地位を確立する」とされる一方で、羽田空港については、「アジア長距離路線や北米路線も含む高需要・ビジネス路線の発着も可能とすることとし、昼間6万回、深夜早朝3万回の合計9万回を国際線に充てる」こととする提言がされました。

この提言の中の、国際線のメイン空港という成田空港の位置づけについては、一定の理解はするものの、羽田空港の方向性については従来の方針から大きく政策を転換するものであることから、5月25日に小泉市長が成田空港圏自治体連絡協議会を代表して、森田千葉県知事とともに前原国土交通大臣に対して申し入れを行ったとのことであり、その内容については、成長戦略会議の最終報告に基づき、国土交通省として具体的な方針を決定、また施策を実施しようとする場合には、千葉県や成田空港圏自治体連絡協議会など、関係者と事前に十分協議を行うことのほか、3点の申し入れ事項に対する誠実な対応を要請したとのことでした。

新駅・基幹 交通網 整備促進 特別委員会



「成田新高速鉄道」について事業進捗状況等の報告がありました。鉄道施設は完成し、平成22年7月17日の開業に向けて習熟運転が行われており、国土交通省の開業監査が実施されたとのことでした。また、京成電鉄に対しては、5月18日に市議会とともに、成田新高速鉄道が沿線住民にとって利用しやすい運賃とダイヤ編成となるよう要望してきたとのことでした。

成田湯川駅は、土木工事、建築工事ともに完了しており、(仮称)土屋駅は、土屋新駅設置に係る研究会で抽出した問題解決に向け、引き続き調整を進めているとのことでした。

「成田湯川駅周辺整備」について駅南側及び北側それぞれの事業進捗状況等の報告がありました。駅南側では、湯川線・駅前広場の植栽工事を実施しており、また駅前広場の付帯施設である駐輪場や公衆便所の整備を予定しているとのことでした。

駅北側では、市道松崎下湯川線の用地交渉を実施しており、22年5月末現在で地権者22名のうち6名と契約を締結し、また市道松崎下湯川線のJRトンネル詳細設計について、JRへの委託に向けた協定書の内容について協議しているとのことでした。



新清掃 工場整備 特別委員会



「新清掃工場建設工事の状況」について報告がありました。建設工事は、平成22年3月末までに準備工として樹木の伐採や環境保全工事、また一部の機械設備の工場での製作を終了しており、これらの工事と並行してプラント本体の実施設計等の作業、追加の地質調査、電波障害の事前調査を実施し関係機関にかかる協議・申請も進めているとのことでした。

また、新清掃工場を建築する敷地の造成、斜面緑地の成形、雨水調整池、切りまわし水路の築造など、これから建築本体の基礎工事や地下部分となるごみピットの工事に入っていくための敷地の基準面を造る土木工事を進めているとのことでした。

[主な質疑] 問 プラントの状況とチェックはどのように行う予定か。

答 ごみクレーン、バケットは工場での製作が終わり、プラント本体は実施設計の作業中である。施工監理は、高度な知識が必要となるため、専門の技術者を擁する業者に委託している。

問 未買収の土地があっても工事に支障はないか。

答 未買収地の大部分は残置森林と緑地であり、起工承諾もいただいております。本体工事に影響がでるものではない。

医療問題 特別委員会



「成田市初期救急医療体制に関する覚書」については、覚書を平成22年3月30日に締結したこと、関係市町に負担協力を求めていくこと、急病診療所の年末年始等の診療の実施について医師会と協議中であることの報告がありました。また5月より医療相談ほっとライン事業を開始し、約400件を超える相談があったとのことでした。

[主な質疑] 問 負担を求めた関係市町の感触は。

答 補正予算での対応はむずかしいとの話しもあるが、今後関係市町の担当課長会議を開催して正式に依頼する予定である。

「成田市救急医療体制整備事業負担金集計表（実績）」について報告がありました。成田赤十字病院医師の平成21年10月から22年3月まで6カ月間の時間外勤務の実績等が示され、21年度の負担額は約7,363万円であり、月平均では約1,227万円との説明がありました。

[主な質疑] 問 負担金を支出するにあたり、医師会等と協力して精査して支払ったのか。

答 医師会及び医師団の精査・点検の際には、成田市も立会をしている。

一般質問

議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。質問と答弁の内容を要約して掲載しています。

1.成田特区(物流、農業、医療)の創設

宇都宮高明 議員



▲空港立地を活かした周辺地域調査対象地域位置図

問 現在、空港立地を活かした周辺地域調査が行われており、空港を中心とした土地利用のあり方がまとめられている。このあり方の中に物流、農業、そして医療といった分野での法規制の改正や緩和等による成田空港特区の創設を提案する。

答 本調査は成田スカイアクセスの開業、北千葉道路や首都圏中央連絡自動車道などの広域インフラ整備のインパクトを効果的に空港周辺地域で受けとめ、地域振興や国内外における国際空港としての競争力確保などの観点から、空港周辺にふさわしい機能形成を検討し、土地

利用の将来ビジョンを定め、また重点地区の抽出と機能形成実現に向けた方策などを検討している。ご提案の成田特区構想などを含めた中で重点地区整備計画、事業実現化方策や市街化調整区域などにおける土地利用のガイドライン策定を検討していきたい。

その他の質問

- ◆空港年間発着回数30万回への拡大
- ◆地域ファンド・企業誘致部門の導入
- ◆小泉市政一期目の成果と課題

2.成田国際空港 予測騒音コンター

海保貞夫 議員



▲騒音下の荒海共生プラザ

問 平成21年に発表された予測騒音コンターは、10万回増便されても騒音が低下するという内容であり強い不信感を抱いている。現在、幡谷須賀辺田地区、荒海地区、大室第二、土室地区、西大須賀地区などがコンターの再点検を強く要求している。着陸は高度、コースともほとんど同じ場所を飛行するが、着陸時のほうがうるさく感じ、B滑走路は着陸が多い。飛行回数22万回でも移転対象区域を拡大していただきたい。将来的にはA滑走路、B滑走路の移転対象区域を同じ距離にする必要性が出てくるのではないかと。

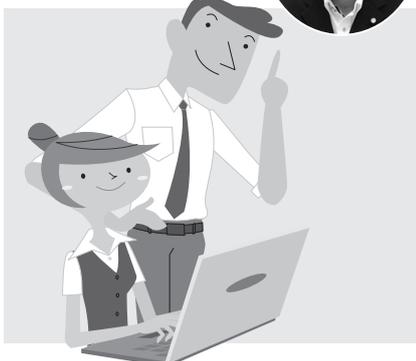
答 予測騒音コンターの拡大については、国土交通省のプログラムにより、機械的に計算され、示されたものであり、見直しは困難であると聞いている。しかし、予測騒音コンターと騒音実態にかいりが生じた場合には、当然見直しを要望していく。

その他の質問

- ◆国土交通省成長戦略会議の最終報告
- ◆騒音対策施策の見直しの必要
- ◆防音工事工法の再検討

3.政策入札の導入

雨宮真吾 議員



問 成田市には市民の雇用問題、障がい者や高齢者雇用の問題、さらには次世代育成支援など多様な問題が山積している。平成22年度当初予算では、委託料約86億円をアウトソーシング^{注3}することになっている。新たな予算を支出することなく、市民雇用率や障がい者雇用率の達成、次世代育成支援対策推進法に定める一般事業主行動計画の適否など、市の政策に沿って入札者を評価し、入札価格以外の要素も落札基準とすることのできる「政策入札」を導入すべきであると考えているが成田市の見解は。

答 政策入札の導入にあたっては、総合評価落札方式^{注4}での実施となるため、新たな基準づくりや事前の公表、学識経験者から意見を聞くなどの手続が必要となる。また、地方自治法で定める入札の基本である価格競争の原則、総合評価落札方式の制度化の趣旨などから検討すべき事項や課題があるため、今後研究していく。

その他の質問

- ◆アウトソーシング基準の策定
- ◆公契約条例
- ◆成田空港発着枠30万回容量拡大

^{注3} アウトソーシング…業務の一部または全部を外部に委託すること。

^{注4} 総合評価落札方式…価格以外の要素を含めて総合的に評価する新しい落札方式のこと。



4.航空機騒音障害地域の共生策

堀川 洌 議員



問 >>> 騒音対策のあり方について、騒防法、騒特法を基本原則として講じられてきたが、この法律だけでは対処し切れない部分を共生財団の設立によりカバーしてきた。さらにそれ以外の部分で要望が残っているのが現実である。今後、騒特法の予測騒音コンターにとらわれることなく、市民の声に耳を傾け、成田市の政策として取り組むことが重要であると思うがどうか。

答 >>> 航空機騒音などでは地域の皆様に大変迷惑をかけている。これら負の部分解消すべく成田市独自の対策や共生財団による対策な

ど、各種対策への取り組みにより生活環境の保全に努めているところであるが、今後成田市単独の騒音対策事業の拡充を検討している。容量拡大については、地元との合意が大前提と認識し、騒音地域の皆様との話し合いを重ね、理解が得られるよう努力していきたい。

その他の質問

- ◆成田空港容量拡大30万回への対応
- ◆国土交通省戦略会議最終報告に対する申入書
- ◆リハビリセンターの拡充の必要性

5.老人福祉センターのあり方

大倉富重雄 議員



▲築35年が過ぎた老人福祉センター

問 >>> 老人福祉センターは、老朽化しており、設置条例や規則に沿った運営が行われていないように思うが、どのように認識しているのか。

また、保健福祉館を建てたときのサテライト方式という構想^{注5}は今も生きているのか。

答 >>> 老人福祉センター内の浴室は、大規模改修を行わないと使用できないことから、不便をかけている。現在、民間の施設を含めて既存施設の有効活用という視点も念頭に置きながら新たな施設整備を検討している。その際に名称や設備内容

についても時代あるいはニーズにマッチしたものを検討し、条例規則を整備していきたい。また、新たな施設整備は次期5か年計画等にも盛り込むべく、今後各セクションと検討を始めようという段階である。サテライト構想の理念についても取り込んでいこうと考えている。

その他の質問

- ◆子ども発達支援センターの充実
- ◆高齢者運転免許証自主返納支援
- ◆体育施設の利用料金の見直し

^{注5} サテライト構想…関係する諸施設を連携させ活用するもの。

6.成田の魅力開発

伊藤竹夫 議員



▲市場を観光の拠点に

問 >>> 成田空港成長戦略会議での議論を踏まえ、外部マーケットから見た成田の魅力開発についてどのような取りまとめが行われているのか。

また、中国人観光客向けピザ発給の要件緩和を受けてどのような対応を考えているか。

答 >>> 成田空港成長戦略会議では、平成22年は成田空港と地域の強みをアピールする千載一遇のチャンスとしてとらえ、戦略的な情報発信を図るべきであり、成田空港及び地域のイメージを変えるためにも、外部マーケットから見た既存の成田

空港と地域の魅力の徹底的な再評価と新しい成田の魅力開拓が必要であるとの考え方が示されている。

また、訪日外国人、特に中国人観光客が今後の成長分野であるとし、宿泊需要を取り込み、地域への滞在、消費拡大を図るべきとの意見があり、成田市としても対応について検討していきたいと考えている。

その他の質問

- ◆給食施設整備、親子方式の課題
- ◆独居高齢者等実態把握事業と独居高齢者見守り支援事業

7.交通安全施設の整備

内山 健 議員



▲歩車分離式信号機の設置が検討されている交差点

問 >>> 歩車分離式信号機^{注6}の設置の推進について、成田市はどのように考えているのか。

また、自転車の歩道通行に伴い、自転車運転者と歩行者の安全対策をどのように考えるか。

答 >>> 歩車分離式信号機を設置することは、歩行者の安全を確保するために有効な対策であると考えている。成田警察署との協議の中で、横断中の交通事故が発生しているか、もしくは発生する危険性の高い場所として、花崎町千葉交通ビル前交差点と三里塚光ヶ丘T字路交差点の2カ所を含めた8カ所について現在検

討しており、この中から通行量、渋滞状況などを考慮し、優先順位を定め要望していきたい。

また、歩行者と自転車運転者の安全を守るため、歩道通行の安全ルールの啓発に努めていく。

その他の質問

- ◆ゴミ分別区分と家庭系ゴミの有料化
- ◆農産物加工施設の拡充と活用
- ◆市道新葉石門前線のトンネル

注6 歩車分離式信号機…交差点を横断する歩行者と車両が交錯しないように、信号機により双方の通行に時間差を設けたり、進行方向を制限して運用するもの。

8.コミュニティバスの利便性向上

水上幸彦 議員



▲市民の交通便利を図るコミュニティバス

問 >>> 3ルート of 契約更新を平成22年度末に迎え、地域要望に対する対応やコミュニティバス等交通会議のあり方は。

また、現在の車両代を含めた運行委託の5年債務負担行為について、今回の契約更新にあたり、どう改善していくのか伺いたい。

答 >>> コミュニティバス等交通会議には市内全域の10地区の代表者が加わり、地域の意見が反映されるものとなっている。

また、現在契約をしている5年の債務負担行為による契約においては、市民からの要望やアンケート調査で

の意見などについて、契約内容に一定のしほりがあることから、改善内容を運行に反映させていくことが難しい状況であった。単年度ごとの契約のメリットとして、コミュニティバス等交通会議で決定された改善内容等を翌年度の運行に反映させていくことができると考えている。

その他質問

- ◆成田市の情報配信と地デジ施設整備
- ◆学校統廃合後の施設利用

9.障がい者福祉の個別支援計画

青野勝行 議員



問 >>> 成田市では、障がい者の現状を把握していると思うが、一般に就労している方や自宅にいる方の個別支援計画をどのように行っているのか。今後、障がいを持つ方すべてが個別支援計画を受けられる体制を整備する予定があるのか。

答 >>> 手帳を所持している一人ひとりに台帳を作成し、サービスの利用状況や本人や家族からの相談、家庭や施設訪問の様子など、本人に係る支援内容を記録している。また、個々のサービス利用や福祉手当の受給状況を電算システムでも管理しており、相談を受けながら端末の画面

を確認し、最適なサービスの説明をしている。成田市は一人ひとりの支援の内容の全体を把握・記録し、サービス事業者は個別支援計画に基づいたサービス提供をするという、市と事業者が車の両輪となって一人ひとりの暮らしを支援している。

その他の質問

- ◆滞納債権についての現状と、対応と対策
- ◆障がい者福祉の一貫した支援体制の整備

10. 空港立地を活かした周辺地域調査

神崎利一 議員



▲多くの人が訪れるさくらの山

問 >>> 空港に隣接している地域は、あまりにも土地利用がなされていないのではないかと。物流基地や商業テナントなどの問い合わせがあるが、いつも法規制のために実現できないのが現状である。平成21年度に続き22年度も予算を計上しているが空港立地を活かした周辺地域調査委託の内容はどのようなものか。

答 >>> 空港と地域の目指すべき姿を描き、空港周辺地域における土地利用のあり方を定めるため、2カ年をかけ調査を行い、空港周辺土地利用ビジョンを策定したいと考えている。対象地域は空港入口からお

おむね半径6キロメートル圏内に位置する、市街化調整区域と非線引き都市計画区域及び遠山地区の市街化区域とした。平成22年度は、空港周辺地域内に重点地区を定め、導入機能を整理し、土地条件や課題の分析調査などを行い、重点地区整備計画と事業実現化方策や市街化調整区域等における土地利用のガイドライン策定を検討していきたい。

その他の質問

- ◆成田空港成長戦略会議
- ◆今後のさくらの山
- ◆国民体育大会での歓迎

11. 五十石捕込跡の保存

足立満智子 議員



▲現在の捕込跡の土手の様子

問 >>> 徳川幕府直轄の野馬放牧場であった取寄牧「捕込跡」は、古代から近世、そして御料牧場と、長い牧の歴史が凝縮している。これまで要望書や一般質問等で成田市の責任による保存と活用策を求めてきた。教育委員会も、学術調査の結果、保存状態も良好で大変貴重な遺跡であるとの認識だった。学校教育、生涯学習、市民の憩いの場としてきちんと残して活用してほしい。

答 >>> 五十石捕込跡は地域の歴史を学ぶ上で大変重要な文化財であると位置付けている。重要性を市民に知ってもらうために、『成田の

歴史散歩』や『図説成田の歴史』などの出版物で紹介している。調査の成果は三里塚御料牧場記念館で企画展を実施したが、今後常設展示の方法について検討していきたい。保存策などについては、個人の所有地なので地権者の意向を慎重に確認しながら進めていきたい。

その他の質問

- ◆入札改革の成果と新たな試行を含む今後の課題
- ◆市道十余三天神峰線の廃止とその後の経緯等

12. 新高速鉄道運賃の引き下げを求める

馬込勝未 議員



▲成田湯川駅

問 >>> 成田湯川駅から空港まで片道500円と、高い運賃設定がされたが、そういう設定をしなければならぬ状況があったのか疑問を持つものである。線路使用料問題を見たときに、これまでより京成も格安で乗り入れ、JRも負担が減っている。また、空港会社が新たに空港の駅をつくり、その建設費用を償還するための線路使用料を当初計画よりも余分にもらうような部分を削れば、500円という運賃設定をしなくてもよいのではないかと。ぜひ線路使用料問題の資料を取り寄せて高い運賃設定を改めてもらうよう京成電鉄に働きかけてもらいたい。

答 >>> 成田空港線の運賃設定の背景、内容の説明などについては早期の履行を求めていきたいと考えている。また、資料等の提供についても、千葉県をはじめ関係機関の協力をもらいながら求めていきたい。

その他の質問

- ◆自校方式の学校給食の実施を求める
- ◆空港早朝深夜夜枠拡大の提案は撤回を
- ◆航空需要30万回論の問題点



13. JR成田駅東口 再開発事業

海保茂喜 議員



▲再開発が計画されているJR成田駅東口

問 >>> まちづくりは、地域の体力向上のためにあるべきであり、一部の関係者の満足だけで進められるものではない。この事業のこれまでの検討の経過では、成田らしいまちなみや集落景観を守っていくという門前町の理念・理想が見えてこない。特に、表参道整備事業とこのJR成田駅東口再開発事業との整合性、そして、この事業への市民ニーズの把握と需要予測調査のかかりについて、その内容を明らかにし見解を求める。

答 >>> 市民ニーズについては、素案の作成に先立ちアンケート調査

を実施し、駐車場の需要予測については、既存施設と再開発ビルの容量及び周辺商店街の需要度から必要台数を判断した。今後、実施する民間事業者の公募により提案された内容を基本に、表参道と駅前再開発とが調和できる形で合意形成が図れるよう努めていきたいと考えている。

その他の質問

- ◆施設整備の基本設計と実施設計
- ◆空港問題解決への前提条件
- ◆騒音区域指定による移転対象の拡大の可能性

14.生活困窮者の医療

鵜澤 治 議員



問 >>> 高過ぎる保険料、未納制裁が生活困窮者を直撃している。事実上の無保険者となる資格証明書^{注7}の取り扱いで厚生労働省は「払えるのに払わないと証明できた場合以外は慎重な対応を」という趣旨の通達を出している。成田市は、資格証明書ではなく、短期被保険証で生活困窮者の医療を保障し、保険料や一部負担の減免、軽減をぜひ進めてほしい。

答 >>> 資格証明書については、納付相談等に応じてもらえない、納税について誠意を持って履行してもらえない世帯に対して弁明の機会を設け、それでも何の反応もない場合

に、やむを得ず交付している。資格証明書にかえて無条件で短期被保険者証を交付する考えは現状ではないが、被保険者が医療を受ける必要が生じ、支払いが困難である場合には、申し出に応じて資格証明書から短期被保険者証に切り替えるなど柔軟に対応している。

その他の質問

- ◆国民健康保険事業の広域化問題
- ◆温暖化防止対策25%の中期削減
- ◆国際文化会館建替え計画の再検証

注7 資格証明書…保険料を滞納している方に保険証を返還してもらい、その代わりに交付するもので国保の被保険者の資格を証明する書類。医療を受けるときは、一旦全額自己負担となる。

議会を傍聴してみませんか

本会議はもちろん、常任委員会・特別委員会の様子を傍聴することができます。

皆さんが選んだ議員の活動や、市政について知るためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

日程や一般質問の質問項目は、市議会ホームページで確認するか、議会事務局までお問い合わせください。

傍聴受付

※会議の始まる30分前から受付

- 本会議 (64席・車椅子用2席)
→ 議会棟4階 傍聴席入口
1階福祉部右側エレベーターをご利用ください。
- 委員会 (10席)
→ 議会棟2階 議会事務局

市議会ホームページで本会議・委員会のライブ中継、閉会後は録画中継（本会議のみ）もご覧いただけます。

また、成田ケーブルテレビでも生中継しています。

全国市議会議長会から表彰

永年にわたり、地方自治の発展と市政の進展に尽力された功績により、全国市議会議長会から次の7氏が表彰されました。



馬込勝末 議員
《議員在職 35年》



岩澤 衛 議員
《議員在職 15年》



平良清忠 議員
《議員在職 15年》



石渡孝春 議員
《議員在職 15年》



油田 清 議員
《議員在職 15年》



上田信博 議員
《議員在職 15年》



小池正昭 議員
《議員在職 15年》

議員研修会を開催

成田市議員団では、議員の資質向上、議員活動の向上を目指し、研修会を行っています。

6月2日には、「環境問題、知ってるつもり?!～地球環境主義時代のエコ・エコノミー社会～」をテーマに、環境ジャーナリスト・フリーアナウンサーの村田佳壽子氏を迎えて開催しました。



市議会だよりリニューアル

市民の皆さんに議会を身近に感じていただける魅力ある紙面を目指し、今回58号より市議会だよりをリニューアルしました。

これからも、より良い紙面づくりに努めてまいります。



〈市議会だより編集委員〉

前列左から湯浅雅明副委員長、油田清委員長、平良清忠委員、後列左から鶴澤治、海保茂喜、大倉富重雄、荒木博の各委員

9月定例会は、 8月27日(金)開会予定です

「成田市議会だより」についてのお問い合わせは、市議会事務局へ。

〒286-8585 成田市花崎町760

TEL 0476(20)1570 直通

FAX 0476(24)0336

ホームページ

成田市議会

検索

コーヒータイム



北極海の氷の融解・海面上昇・洪水・干ばつ・砂漠化と、温暖化で地球の生態系が壊れ、今後制御不能な事態となることはなんとしても避けなければなりません。

昨年12月のCOP15「コペンハーゲン合意」では、取り返しのつかないレベルにしないために気温上昇を2度以内にとどめるべきと明記しています。今まさに、全世界が温暖化抑制に有効なルールを作り、中長期的な取り組みに立ち向かう時です。

化石燃料消費で大量の温室効果ガスを排出している先進国の日本が国際的責任を果たし、サッカーW杯ベスト16の快挙に続き、今度は温暖化対策でワールドクラスの野心的目標と取り組みで世界をリードしてほしいと願っています。

市議会だより編集委員 鶴澤 治

リサイクル適正(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

PRINTED WITH
SOYINK™
環境に優しい大豆インクを使用しています。

「市議会だより」は、再生紙を利用しています。